

たのしい授業体験講座での分子模型づくり

2005.1.5 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

小浜さんが体験講座を開いてくれました

1999年の1月に開かれた帯広での体験講座の最後の挨拶で、小浜さん（小樽）が2000年の体験講座を開催すると立候補してくれました。会場は札幌のユニオンで、ボクは楽市楽座の担当をさせていただきました。講座も燃焼の講座と分子模型づくりを担当しました。

分子模型づくりの案内

講座の案内を配布するパンフレットに載せるため、事前に小浜さんが集めてくれました。次がその案内文です。昔も今もやってることはあまり変わってないですね。大きく変わったのは写真付きの資料がなかったのので、全部自分で説明していたことです。

1 / 10 午後7時～9時 （7階・大雪） 担当 斎藤

愛知の山田正男さん作成の道具を使って、1億倍の分子模型づくりをします。はじめて分子模型づくりをする方や何年も電熱線カッターを使っていない方を中心に進めていきます。

最初に水分子をつくり、電熱線カッターと孔定規に慣れていただきます。次に、エタノール分子をつくり、角度定規の使い方を知っていただきます。最後はダイオキシン、サリン、氷から1つ選び、つくっていただこうと考えています。このコースでは材料費はいただきません。道具もすべて貸し出しますので、気軽にご参加下さい。

※2億倍の分子模型づくりを希望される方やいろいろな分子模型をつくりたい方は、売場に体験コーナーを用意します。1億倍は完成品1gあたり25円、2億倍は球を買ってから作って下さい。